

職員が描く近畿の夢プロジェクトの実現に向けて 道路維持管理車両の自動運転技術を紹介しました

R1.7.28

— 姫路河川国道事務所 —

- 日時：令和元年7月28日(日) 9:00～13:00
- 場所：姫路河川国道事務所 加古川大堰「サマーフェスティバル in 加古川大堰」内
- 参加者：約100名(こども54名+保護者50名弱)
- 内容：
 - ・道路維持管理車両、災害対策本部車等の展示
 - ・自動運転技術に係る取組を紹介(パネル展示)

本取組は、職員が描く近畿の夢プロジェクトである「人口減少社会における自動運転パト車・路面清掃車等の導入」の実現のための一環として実施。

※「職員の描く近畿の夢プロジェクト」は、近畿地方整備局の若手職員の企画力や構想力向上を目的に、日頃抱いているインフラ整備やまちづくりに関する「ゆめ」を発表する取り組み。

会場の様子



▲会場全景

(「サマーフェスティバルin加古川大堰」内)



▲車両展示

(道路維持管理用車両等)



▲パネル展示

(自動運転技術について)



▲パネル、展示車両の説明



▲災害対策本部車内の様子



▲展示内容の説明



▲乗車体験(路面清掃車ほか)

【自動運転化に向けた取組】

(官民ITS構想・ロードマップより)

- 高速道路等一定条件下での自動運転モード機能を有する「自動パイロット」(2020年目途)、限定地域での無人自動運転移動サービス(2020年まで)を目指す。
- 高速道路での完全自動運転(2025年目途)を目指す。

【参加者の主な感想】

- 黄色の道路維持管理用車両は見たことがあったが、ポンプ車・災害対策本部車両は見たことがなかったので勉強になった。
- 近畿地方整備局が道の駅で実施した自動運転技術に係る取組は知らなかったので参考になった。
- その他、子供達から「楽しかった」「興味をもった」との感想を頂きました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課、防災課
〒670-0947 姫路市北条1-250 079-282-8211(代表)

